

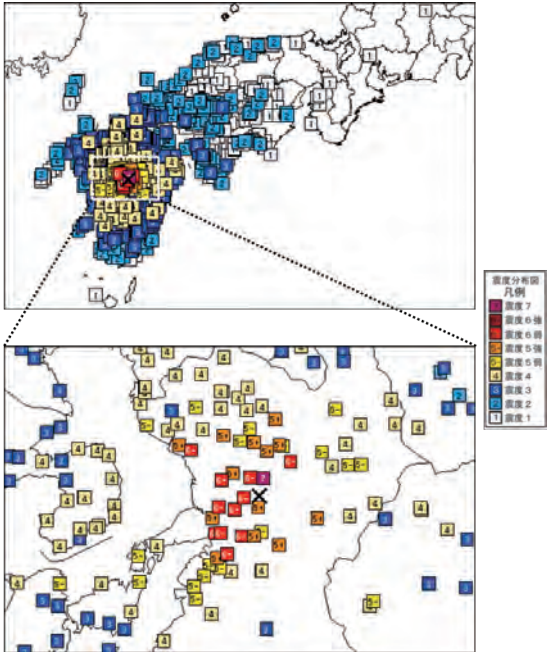
熊本地震の概要

平成28年4月14日(木)21時26分、4月16日(土)1時25分に2度にわたって震度7の地震が発生。一連の地震活動で震度7の地震が連続して観測されたのは日本国内では今回が初めてとなる。熊本地震の特徴として言われているのが余震の多さ。本震が発生した4月16日には震度1以上の地震が1000回を超え、2日後の4月18日には2000回を超え4月30日には3000回を超えた。2度にわたる大地震によって県内では電気、水道、ガス、道路などの生活インフラに大きな影響を受け、避難者数は一時最大18万人にのぼった。

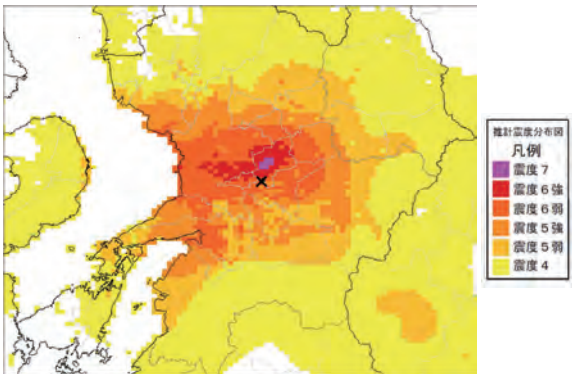
本町においても4月14日の前震は震度5強、16日の本震は震度6弱(いずれも山都町下馬尾)を観測。人的被害は震災関連死3名、住宅の被害は全壊16棟、大規模半壊44棟、半壊203棟、一部損壊524棟に達した。(H31.3.12現在) また河川15件、道路102件、農地やため池など農業関連では181件の被害が発生している。

前震

4月14日21時26分
熊本県熊本地方の地震(M6.5、深さ11km、最大震度7)の震度分布図
(×印は震央を示す。)

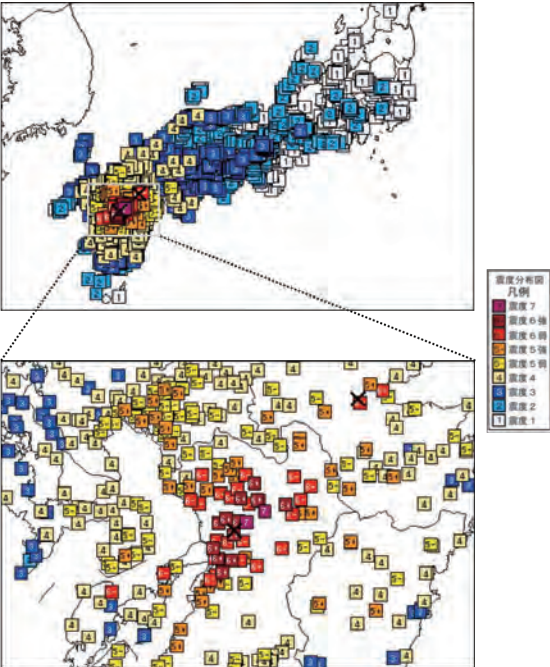


2016年4月14日21時26分頃の
熊本県熊本地方の地震推計震度分布図



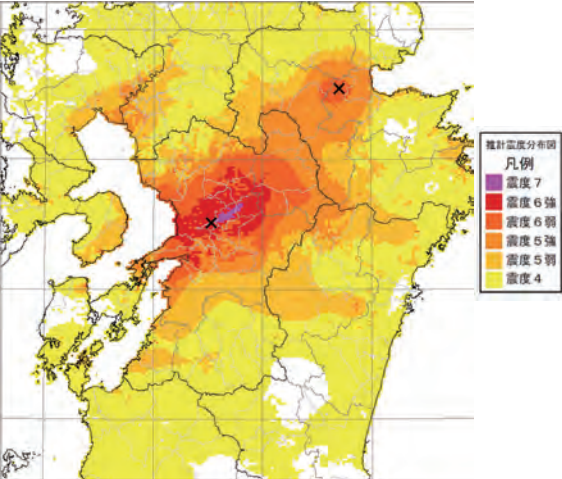
本震

4月16日01時25分
熊本県熊本地方の地震(M7.3、深さ12km、最大震度7)の震度分布図
(×印は震央を示す。)



※この地震の直後に大分県中部でM5.7(参考値)の地震が発生しているが、その地震の揺れも含まれた震度である。

2016年4月16日01時26分頃の
熊本県熊本地方の地震推計震度分布図



※この地震の直後に大分県中部でM5.7(参考値)の地震が発生しているが、その地震の揺れも含まれた震度である。

<推計震度分布図について>
地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

出典:気象庁ホームページ

各地の被害状況



崩れた石垣 (熊本城)



瓦が落ち石垣も崩れた熊本城天守閣



土砂に埋まった国道445号 (御船町)



断層の亀裂が入った農地 (益城町)



東海大学阿蘇キャンパス
(南阿蘇村)



宇土市役所



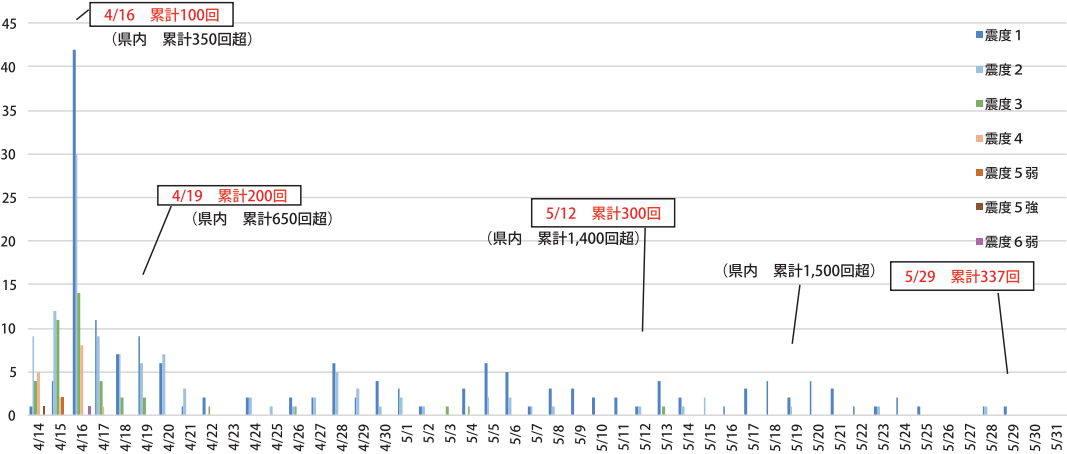
益城町寺迫



崩落した阿蘇大橋 (南阿蘇村)

1 地震の状況

(1) 本町における4月14日～5月末までの地震発生回数の推移



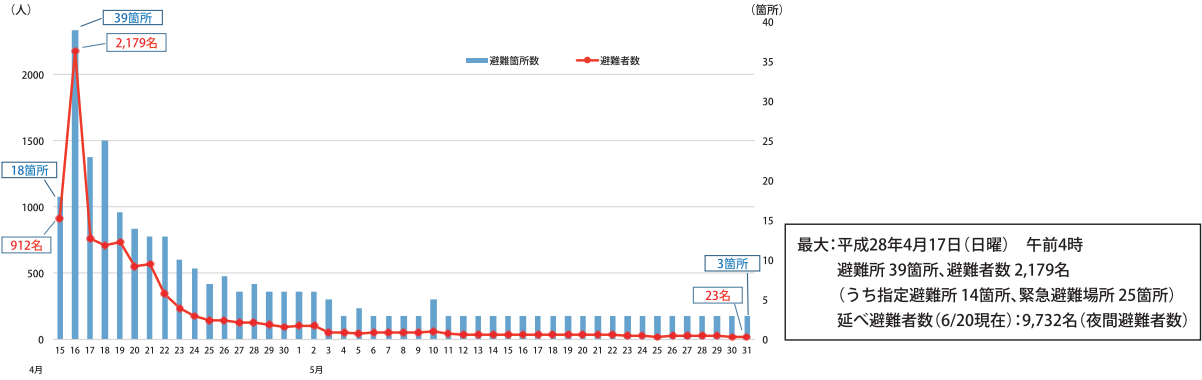
※J-ALERTにおいて、気象庁から発表された数値を集計したもの。※累計は、震度1以上の地震回数を期間中合計したもの。

(2) 本町における震度別地震回数

発生後週	期間	最大震度別回数								震度1以上を観測した回数	
		震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	回数	累計	
第1週	4/14 - 4/20	80	80	37	16	2	1	1	217	217	
第2週	4/21 - 4/27	9	9	2	0	0	0	0	20	237	
第3週	4/28 - 5/4	19	12	2	0	0	0	0	33	270	
第4週	5/5 - 5/11	22	6	0	0	0	0	0	28	298	
第5週	5/12 - 5/18	15	4	1	0	0	0	0	20	318	
第6週	5/19 - 5/25	14	2	0	0	0	0	0	16	334	
第7週	5/26 - 6/1	3	1	0	0	0	0	0	4	338	
第8週	6/2 - 6/8	10	2	1	0	0	0	0	13	351	
第9週	6/9 - 6/15	5	3	0	0	0	0	0	8	359	
第10週	6/16 - 6/22	6	2	1	0	0	0	0	9	368	
第11週	6/23 - 6/29	2	2	0	0	0	0	0	4	372	
第12週	6/30 - 7/6	2	1	0	0	0	0	0	3	375	
第13週	7/7 - 7/13	2	0	1	0	0	0	0	3	378	
第14週	7/14 - 7/20	4	1	0	0	0	0	0	5	383	
第15週	7/21 - 7/27	2	1	0	0	0	0	0	3	386	
第16週	7/21 - 8/3	2	0	0	0	0	0	0	2	388	
第17週	8/4 - 8/10	1	1	0	0	0	0	0	2	390	
第18週	8/11 - 8/17	2	0	0	0	0	0	0	2	392	
第19週	8/18 - 8/24	4	0	0	0	0	0	0	4	396	
第20週	8/25 - 8/31	5	1	0	1	0	0	0	7	403	

震度5弱以上	・4/14 21:26 5強	※町外を含めると、震度5弱以上の地震は4/19の後、6/12、8/31にそれぞれ2回発生した。 ※表はJ-ALERTにおいて、気象庁から発表された数値を集計したもの。
	・4/15 00:03 5弱	
	・同 01:53 5弱	
	・4/16 01:25 6弱	

(3) 避難箇所及び避難者数



3 ライフラインの被災状況と復旧状況

(1) 電気

地区名	補足	復旧（解消）
伊勢、柳、高辻、高畑、東竹原	阿蘇方面からの送電地域	4/19（火曜）
滝下（蘇福）	落石による	4/23（土曜）
田小野		4/17（日曜）

(3) 道路

道路名等	被災状況
国道445号（御船町地内）	全面通行止め
国道218号（白小野付近）	一時期、交通規制
国道325号（奥阿蘇大橋）	一時期、交通規制
町内、全ての県道	交通規制
町道 26路線	一部、全面通行止め

(2) 断水、濁水状況(上水道、簡易水道)

	地区名等	復旧（解消）
断水	被災時最大 4,063戸	最大 2,473戸 4/24（日曜）
濁水		最大 3,732戸 5/ 2（月曜）

4 町道、農地等の被害の概要

地震の被害と認められた件数等(災害査定後)及び復旧状況

(H31.2.28 現在)					
項目	災害件数	査定額	契約件数	完了件数	完了事業費
公共災害	河川	5件 24,000千円	5件	5件	25,290千円
	道路	102件 567,047千円	102件	102件	550,018千円
	橋梁	件 千円	件	件	千円
	合 計	107件 591,047千円	107件	107件	575,308千円
林業災害	治山	3件 10,287千円	3件	3件	10,245千円
	林道	15件 135,311千円	12件	12件	86,940千円
	合 計	18件 145,598千円	15件	15件	97,185千円
農業災害	田	75件 149,455千円	49件	28件	75,049千円
	畑	12件 16,822千円	11件	10件	17,476千円
	水路	41件 140,625千円	32件	20件	85,076千円
	道路	51件 156,560千円	41件	33件	124,607千円
	(うち橋梁)	件 千円	件	件	千円
	ため池	2件 25,001千円	2件	2件	21,719千円
	揚水機	件 千円	件	件	千円
	合 計	181件 488,463千円	135件	93件	323,927千円
農業用倉庫等被害		85 経営体 381,695千円	167件	165件	373,516千円

※農業用倉庫等被害 残2件 (H31.3月終了)

査定総額	約16億 680万円
完了事業費総額	約13億6,993万円

5 観光施設の被害の概要

被害状況及び工事額

施設名称	被災状況	工事額
国民宿舎 通洞山荘	4階ホール天井破損 など	148,632 千円
猿ヶ城キャンプ村	法面崩落	3,769 千円
清和高原天文台	天体望遠鏡土台損傷 など	1,376 千円
道の駅 そよ風パーク	レストラン空調設備破損 など	17,879 千円
その他、観光施設	法面崩壊、公園進入路ヒビ割れ など	4,066 千円

件数	17件
総額	約1億7,572万円

6 教育施設等の被害の概要

(1) 学校施設 ※被害があったもの

- ・中島小学校 ・矢部小学校 ・御岳小学校 ・潤徳小学校 ・蘇陽小学校
- ・矢部中学校 ・清和中学校 ・蘇陽中学校

(2) 文化財等 ※被害があったもの

- ・国指定 重要文化財(建造物) 「通潤橋」
- ・国選定 重要文化的景観 「通潤用水と白糸台地の棚田景観」
- 重要な構成要素 布田神社、通潤用水、津留ヶ渚道
- ・町指定 有形文化財(建造物) 9件
- ・町指定 記念物(史跡) 6件
- ・未指定 建造物 3件

(3) 社会体育施設 ※被害があったもの

- ・体育館 8棟
- ・グラウンド 3箇所

(4) 社会教育施設 ※被害があったもの

- ・町立図書館
- ・清和山村基幹集落センター

7 り災証明書等の交付状況等 (H28.10.31現在) ※非住家含む

(1) 被災証明 ・申請件数 835件 (「被災証明書」を即時交付)

(2) り災証明 申請、調査状況 (調査後、「り災証明書」を直ちに交付)

分類	申請受付件数 ①	調査件数 ②	調査率 ②/①	備考
1次	791	788	99.6%	
2次	100	99	99.0%	
3次	3	3	100.0%	



8 生活再建支援等

(1) 応急仮設住宅の状況

- ・6戸(山都町原団地)
- ※6月30日県引渡し、7月1日入居



(山都町原団地)

(2) みなし仮設住宅の状況

- ・13世帯

(5) 義援金、見舞金

ア 義援金 ・県配分及び町にいただいた義援金の額	
県より受入(10次配分まで)	117,000,000円
町への受入	18,259,649円
合 計	135,259,649円

	区分	単価 (円)	件数 (件)	義援金配分額 (円)
人的被害	死亡	1,000,000	3	3,000,000
	全 壊	720,000	16	12,800,000
	大規模半壊	360,000	43	17,200,000
住家被害	半 壊	360,000	201	80,400,000
	一部損壊	100,000	35	3,500,000
		50,000	9	450,000
		30,000	13	390,000
	合 計		319	116,740,000

イ 罹災者見舞金

※山都町罹災者見舞金支給実施要綱に基づくもの(H29.10.17現在)

損害の種類	住家被害程度	件数 (件)	見舞金支払額 (円)
全 壊	住家亡失	16	3,630,000
	畜舎(亡失と同程度)	1	100,000
大規模半壊	住家の半壊	43	4,200,000
半 壊	住家の半壊	202	20,300,000
	畜舎(半壊と同程度)	5	250,000
合 計		267	28,480,000

※義援金の配付時期と見舞金の支給時期が異なるため、住家被害程度の件数は必ずしも一致しない。

9 様々な支援、活動等

(1) 国、熊本県による人的支援

- ・応急危険度判定 国土交通省
- 文部科学省(学校施設等調査)
- ・窓口等対応 熊本県

(2) 派遣団等

- ・宮崎県及び宮崎県内自治体派遣団(五ヶ瀬町、高千穂町、日之影町)
- ・岡山県吉備中央町 ・茨城県龍ヶ崎市
- ・DMAT(各県日赤、各県DMAT、新潟県医療チーム、岐阜県保健師チーム 等)
- ・他、各派遣団による支援(山都町医師会による避難所巡回)

(3) ボランティアによる支援 (山都町ボランティアセンター)

- ・登録者数 142名
- ・参加ボランティア者数 206名
- ・活動件数 25件(活動依頼 34件)
- ・活動内容
- 支援物資搬入、避難所での炊き出し支援、介護施設での支援
- 家屋掃除、壊れた壁やブロック等の片付け・運搬 等

(4) 自衛隊による支援 活動期間:4月15日～5月5日

活動部隊	
・陸上自衛隊 西部方面隊 第8師団 第42普通科連隊(北熊本駐屯地)	
・ 同 第43普通科連隊(都城駐屯地)	
・ 同 東部方面隊 需品教導隊(松戸駐屯地)	

支援内容

- ・物資支援、輸送支援 入浴支援:4/22(金曜)～5/5(木曜)
- ・給水支援:最大時2台体制(4/25終了) 入浴者数 延べ1,194名

(5) 山都町消防団の出動状況 活動期間:4月15日～7月31日、活動人数:延べ1,087名

- 主な活動内容:
- ・避難所開設、避難誘導
- ・危険箇所、被害箇所等状況確認
- ・孤立集落の住民安否確認、避難誘導(蘇陽 滝下地区)
- ・土砂撤去、ガレキ撤去、住宅屋根ブルーシート張り
- ・避難所簡易防火水槽設置
- ・被災地パトロール



(6) 物資支援

- ・国(内閣府、自衛隊を含む) ・新得町 ・清水町 ・芽室町 ・鹿追町(北海道) ・上山市(山形県) ・本宮市 ・相馬市 ・南相馬市(福島県)
- ・龍ヶ崎市(茨城県) ・大田原市 ・佐野市(栃木県) ・三条市 ・十日町市 ・魚沼市、南魚沼市(新潟県) ・輪島市(石川県) ・西脇市(兵庫県)
- ・有田川町(和歌山県) ・吉備町 ・吉備中央町(岡山県) ・長門市(山口県) ・上勝町(徳島県) ・古賀市 ・小郡市 ・赤村(福岡県) ・福岡県
- ・嬉野市 ・玄海町(佐賀県) ・波佐見町(長崎県) ・五ヶ瀬町 ・日之影町 ・日南市(宮崎県) ・垂水市(鹿児島県) ・熊本県
- ・その他、各種団体(町内の事業所、団体、組織多数) ・個人(町内多数)

(7) 通潤橋復興事業支援金(通潤橋未来への懸け橋基金)

平成28年度	229件	11,202,903円
平成29年度	86件	3,995,083円
平成30年度(12月時点)	25件	1,460,728円
合計340件		16,658,714円

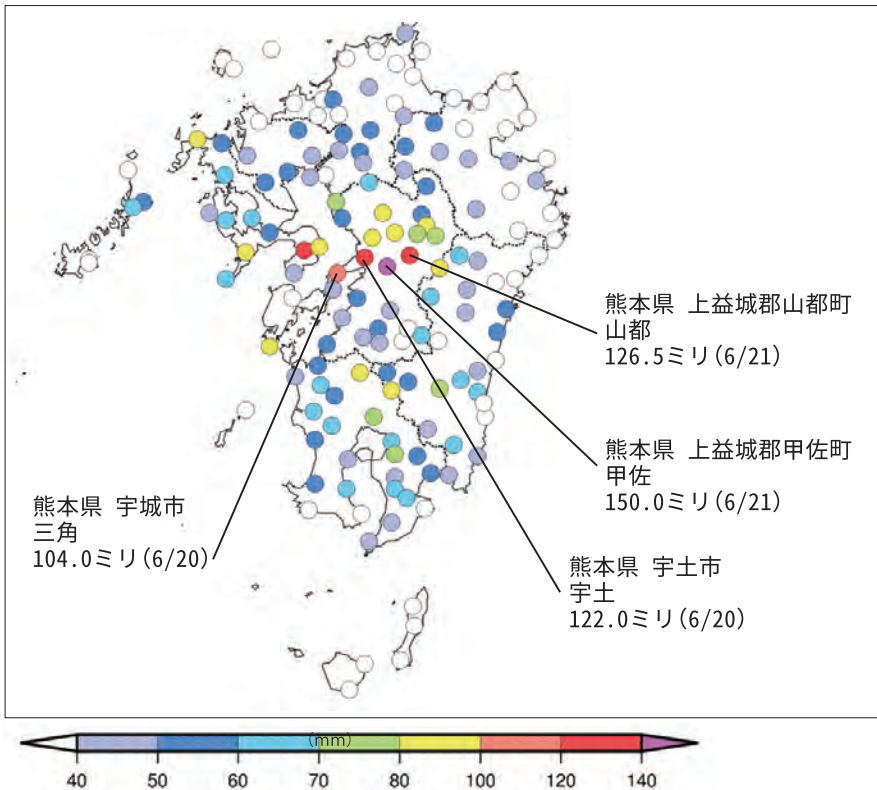
豪雨被害の概要

平成28年6月19日から25日にかけて、本州付近に停滞した梅雨前線を次々と低気圧が通過。特に6月20日は、東シナ海から接近した梅雨前線の低気圧が九州北部を通過し21朝にかけて大雨となった。甲佐町では6月21日0時19分までの1時間に150ミリを観測し、本町では同0時8分までの1時間に126.5ミリの大雨を記録、河川や道路、農地など、熊本地震の約6倍の被害をもたらした。この豪雨被害について本町をはじめ、美里町、産山村、御船町、甲佐町を対象に激甚災害が指定された。

1 気象の状況

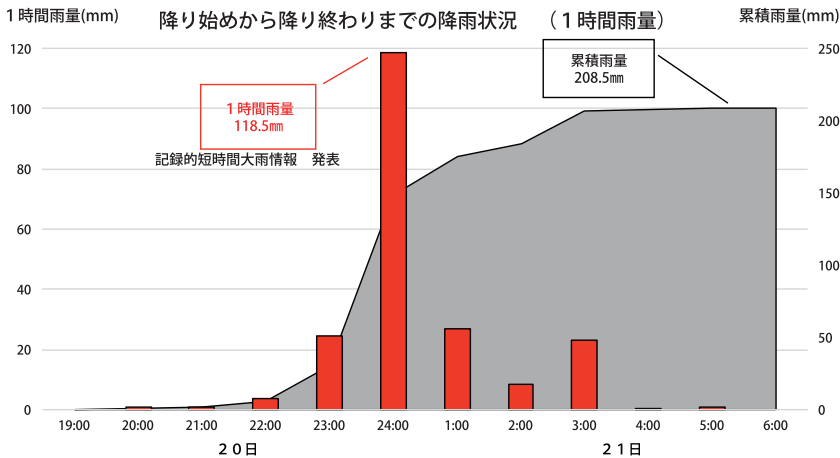
＜ 梅雨豪雨概要 ＞1時間雨量 最大126.5mm（※アメダス 6月21日午前0時8分までの1時間）(県内最大雨量 甲佐町 150mm ※アメダス観測歴代4位)

雨の状況 期間内の最大1時間降水量分布図(6月19日～6月30日)



出典:気象庁「梅雨前線による大雨
平成28(2016)年6月19日～6月30日」を
加工して作成

降雨状況(アメダス)



※記録的短時間大雨情報...
大雨警報発表時に、現在の降雨がその地域にとって
災害の発生につながるような、
稀にしか観測しない雨量であることを知らせる情報

最大降雨:
平成28年6月20日(月曜)夜遅く～同21日(火曜)未明
※午前0時頃、記録的短時間大雨情報が発表される。

2 人的・住居等被害の概要

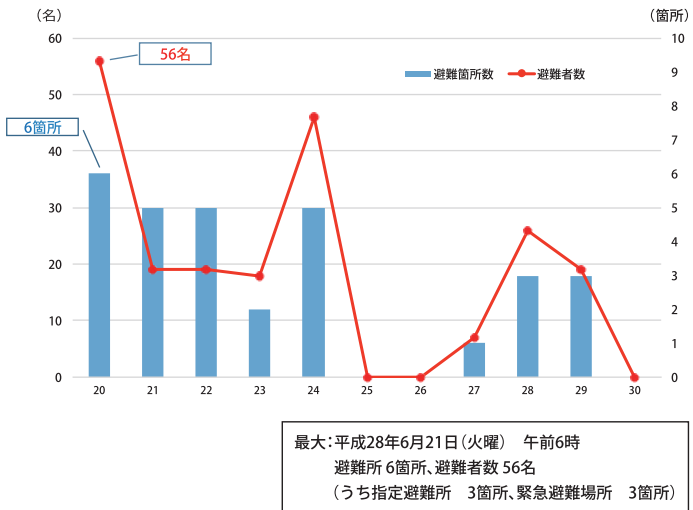
(1) 人的被害

・なし

(2) 住家等の被害認定調査結果

調査結果	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	合計
梅雨豪雨	9	8	27	55	99

(3) 避難箇所及び避難者数



最大:平成28年6月21日(火曜) 午前6時
避難所6箇所、避難者数56名
(うち指定避難所3箇所、緊急避難場所3箇所)

3 ライフラインの被災状況と復旧状況

(1) 電気

地区名	補足	復旧(解消)
三ヶ(松尾、日南田)	土砂崩れに伴う電柱倒壊	6/23(木曜)夜のはじめ頃
目丸(青石、大多良、中尾、西尾、金地)	土砂崩れに伴う電柱倒壊	6/23(木曜)夜遅く

(2) 断水、濁水状況(上水道、簡易水道)

※全体4,812戸

	地区名等	復旧(解消)
断水	津留、猿渡(瀬峰)、三ヶ(日南田、松尾)、葛原(岩井谷)	
濁水	浜町、下馬尾、下市、城平、畑前田、猿渡(瀬峰)、木原谷	

(3) 道路

道路名等	状況
県道横野矢部線(猿渡付近、市原付近)	全面通行止め
清和砥用線(堂面付近)	全面通行止め(津留付近にて片側通行止め)
小峰川内線(貫原付近)	全面通行止め
島木上寺線(島木～原間)	全面通行止め
その他町内の国・県道	車線規制以外の交通規制なし
町道 多数	順次、復旧作業

4 町道、農地等の被害の概要

豪雨災害の被害と認められた件数等(災害査定後)及び復旧状況

(H31.2.28現在)

	項目	災害件数	査定額	契約件数	完了件数	完了事業費
公共災害	河川	192件	1,789,555千円	171件	59件	438,025千円
	道路	233件	915,696千円	229件	215件	915,438千円
	橋梁	1件	7,859千円	1件	1件	8,264千円
	合 計	426件	2,713,110千円	401件	275件	1,361,727千円
林業災害	治山	11件	50,166千円	11件	11件	43,788千円
	林道	71件	259,127千円	64件	64件	242,406千円
	合 計	82件	309,293千円	75件	75件	286,194千円
農業災害	田	786件	1,602,804千円	317件	114件	206,105千円
	畑	38件	42,499千円	20件	9件	11,816千円
	水路	393件	892,678千円	162件	51件	90,253千円
	道路	389件	901,786千円	249件	114件	281,488千円
	(うち橋梁)	(3件)	(17,385千円)	1件	0件	0千円
	ため池	3件	34,297千円	3件	3件	34,863千円
	揚水機	1件	7,710千円	1件	1件	7,843千円
	合 計	1,610件	3,481,774千円	753件	292件	632,368千円
農業用倉庫等被害		—	千円	件	千円	件

査定総額 約65億 417万円
完了事業費総額 約22億8,028万円

5 観光施設の被害の概要

被害状況及び工事額

施設名称	被災状況	工事額
道の駅 通潤橋	「いしばし」「史料館」 浸水	2 7 5 千円
猿ヶ城キャンプ場	周辺道路が不通	
道の駅 清和文楽邑	郷土料理館 地下倉庫 浸水	4 2 0 千円
青葉の瀬交流促進施設	ロッジ 一部床上浸水	4 0 8 千円
清流館	町道法面崩壊による 土砂流入	
緑仙峡フィッシングパーク	キャビン敷地 土砂流入、2 棟 床下浸水	1 4 0 千円
道の駅 そよ風パーク	レストラン前 一部浸水	
井無田高原キャンプ場	浄化槽ブロワー故障	1 9 4 千円
その他、観光施設		6 8 6 千円



件数 8件
総額 212万円

6 教育施設等の被害の概要

(1) 学校施設

- ・全ての小中学校において、施設に雨漏りあり。
その他、法面崩壊、土砂流入などの被害。

(3) 社会体育施設

- ・中央グラウンド 法面崩壊、ナイター設備倒壊
- ・第1弓道場(中央体育館裏) 床上浸水
- ・町営プール 河川水流入、濾過器ポンプモーター浸水
- ・白糸第2体育館 法面崩壊

(2) 文化財等

- ・未指定 建造物 1件(瀬峰橋)

7 生活再建支援等

罹災者見舞金

※山都町罹災者見舞金支給実施要綱に基づくもの

損害の種類	住家被害程度	件数 (件)	見舞金支払額 (円)
全 壊	住家亡失	10	2,220,000
	畜舎(亡失と同程度)	2	200,000
大規模半壊	住家の半壊	8	800,000
半 壊		28	2,800,000
合 計		48	6,020,000

※ 6 月豪雨災害、7 月大雨被害を含む



8 様々な支援、活動等

(1) 山都町消防団の活動状況

活動期間:6月21日～7月14日 活動人数 延べ253名

主な活動内容:

- ・安否確認及び救助
- ・土砂撤去作業、土のう設置
- ・危険箇所確認、ブルーシート張り
- ・支援物資輸送等

(2) ボランティアによる支援(山都町ボランティアセンター)

- ・参加ボランティア者数 69名
- ・活動件数 17件
- ・活動内容 浸水した住宅の片付け、土砂撤去等

※6/21以降の支援であり、8/29現在(最終)の実績数。

明日への道標

平成28年熊本地震・豪雨災害記録誌

2019年3月発行
山都町企画政策課

〒861-3592 熊本県上益城郡山都町浜町6番地
Tel：0967-72-1111（代表）